

「次期5か年計画に対する意見書（仮称）」のイメージ

県民会議から知事への提出文

- ・ 県民会議の役割＝特別対策事業の点検・評価
- ・ 経過＝2回の点検結果報告の実施
- ・ 取り扱い＝次期計画の検討に反映

内容

1 次期計画の策定の基本的考え方(半ページ程度)

県民会議資料「次期実行5か年計画 検討スケジュール 及び 基本的考え方」から引用。

- ・ 施策大綱の扱い
- ・ 次期計画の計画期間、対象施策、対象地域、構成事業の考え方、事業費規模、評価方法の考え方

2 施策（計画）全体としての方向性(半ページ程度)

施策（計画）全体における論点について、方向性を示す意見を記述。

- ①継続の必要性（短期的に効果は現れず。長期的継続が必要。）
- ②県民参加の進展（各事業における県民参加の充実）
- ③県外上流域対策
- ④既存事業との整理

（3-1③シカの保護管理等との連携、④県産木材の生産・流通・消費の循環の活性化 等）

3 各論(2ページ程度)

各事業分野における論点について、方向性を示す意見を記述。

- ・ 目標量、事業費に影響を与える意見等を記述。
（運用で対応可能なものは除く。）

- 1 森林関係事業

①森林50年構想との整合／流域単位の森林配置の目標の設定)

- ②費用対効果の適切な整備手法の検討
- ③シカの保護管理等との連携
- ④県産木材の生産・流通・消費の循環の活性化
- ⑤人材の養成・確保に係る地道かつ長期的な取組
- ⑥長期的モニタリング調査の継続の必要性
 - ・ 森林整備と植生回復や土壌保全等の効果検証
 - ・ ブナ林等の調査研究の今後の再生事業への反映

(・地球温暖化対策との関連性)

(・国有林、県有林等の関連性)

-2 水関係事業

①河川・水路における自然浄化対策の整備手法の再検討

②下水道計画区域の見直しに伴う下水道普及率及び合併処理浄化槽設置基数の目標の見直し(相模原市)

③長期的モニタリング調査の継続の必要性

・河川、地下水保全における長期的なモニタリング調査の継続

-3 県外上流域対策関係

①山梨県における森林整備対策の必要性

②山梨県における生活排水対策の必要性

③その場合の費用負担の考え方や条件

-4 県民参加の仕組みづくり調査関係

①県民会議の役割

②情報提供、情報公開の更なる促進

③モニタリング調査の継続と定期的な点検の必要性

④県民参加の事業ベースにおける推進

・各事業への展開(森林、丹沢大山、河川、調査など)

・市民事業支援制度の継続

参考として 現行計画に基づく事業実績等及び点検結果を添付